	所在地	栃木県鹿沼市村井町226
申請者	名 称	松山音響工芸株式会社
	代表者	山野井 降太

		10201		_								SD	Gs	のゴー	ル・タ	ーケッ	・のマ	ッピン	ノグ			
			3	側面認	送当			1	2	3	4		6							14 15	16	17
	チェック番号		環境	社会	経済	期待 レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	1= field	2 == 00	3 mm. -t√4	According to	5 mag	À	7 months	a	Muttern (⊕)	n occ-	CO IE COM	⊕ Brax	14 300° 5 30° 5	E remain	***
	1	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している		0	0	基本	・基本的に、能力のある人材であれば性別・年齢・人種・出身などによる差別はない ・相談窓口の設置					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8	10.2 10.3					16.1 16.2 16.7	
	2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている		0	0	基本	・会社規定 ・ハラスメント研修(全2回) ・相談窓口の設置 ・ポスター等での注意喚起					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8						16.1	
	3	【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない			0	基本	・自社開発のアプリにて、全従業員・管理者が時間外労働時間を日々確認できる ・上限時間を設定でき、アラート(メールにてお知らせ)業務の分散をできる仕組みがある								8.5 8.8							
	4	【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している		0	0	基本	・適正な労働時間の管理 ・生活支援(住居の提供など) ・日本語研修など				4.4				8.7 8.8	10.2 10.3						
人権・	5	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている		0	0	基本	・ 5 Sパトロールの実施(月 1 回) ・改善要望については、現状 8 ~ 9 割程度対応している			3					8							
労働	6	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している		0		基本	・相談窓口の設置 ・職場復帰に対する支援			3												
	7	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)を活かし、十分に活躍できる環境が 整備されている		0	0	基本	・優秀な人材を確保するための、再雇用 ・女性管理職の推進					5.1 5.5			8.5	10.2 10.3						
	8	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる		0	0	応用				3					8							
	9	【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している		0	0	応用					4				8	9						
	10	【雇用形態にかかわらない公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている		0	0	応用									8.5	10.2 10.3						
	11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	0		0	基本	・産業廃棄物管理票交付等状況報告書にて管理している										11.6	12.3 12.4 12.5		14.1		
環境	12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	0			基本	・エネルギー使用状況報告にて管理(月毎に)・デマンドモニターによる表示・アラート							7.3					13			
	13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	0		0	基本	・CO2排出係数を基に算出 ・蛍光管→LED照明へなど							7.2 7.3				12.4	13.3			
	14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	0	0	0	基本	・化学物質管理実施規定のSDS管理表にて、管理・運用している			3.9			6.3				11.6	12.4				

	所在地	栃木県鹿沼市村井町226
申請者	名 称	松山音響工芸株式会社
	代表者	山野井 降大

		TVX I		J								SD	Gs	のゴー	-ル・:	ターゲッ	トのマ	ッピン	ノグ			
	_		3	側面該	当	#0/+	EI LLAN A. Droft	1	2	3	4	5	6	7	8	9 10	11				15 16	
	チェッ ク番号		環境	社会	経済	期待 レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	122 Seist	2 == 00.	3 D.M. -/å	ACCOUNT MARIN	∮	Å	7 :::::::::::::::::::::::::::::::::::::	a second	9 salatan (±)	n cour	(CO)	⊕ Suar	MERTIN SEE 1400	6 12 × 2	######################################
	15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	0			基本	・法的要求事項チェックシートにて監視(年1回)						6.6								15	
	16	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	0			応用							6.4 6.6									
環境	17	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	0	0	0	応用				3.9			6	7				12	13.3	14	15	
	18	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している			0	応用												12.6				
	19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	0			応用								7.2					13			
	20	【天然資源の持続的利用】・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	0		0	応用												12.2	13	14	15	
	21	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	0		0	応用							6.3				11.6	12 12.5	13	14	15	
	22	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している		0		基本	・贈収賄防止方針があり、社員がいつでも閲覧できるようになっている														16. 16.	
	23	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している		0		基本	当社は企業間において、不正な手段によって、他人の利益を害する行為(「他人の商標や著作権を無断で使用」「他人の 営業秘密を不正に取得、利用」「他人の取引先を不当に引き抜き」など)をしないことを従業員全員に指導教育を行って いる。														16	;
公正な事業慣		【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている			0		企業の成長戦略にとって重要であることから、「知的財産権の取得」「知的財産権の管理」「知的財産権の教育」などの 取り組みを進めている。								8.2 8.3	9						
行	25	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している		0			従業員の個人情報は、企業の競争力や収益力の源泉となるため、不正アクセスや漏洩を防ぐ為、社内システムにより専任 管理者が厳重に管理し個人情報の漏洩を防止する対策を講じている。														16	3
	26	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している		0		応用															16	j
	27	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害(低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等)の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)のための取組を要請している	0	0	0	応用						5			8	10		12	13	14	15 16	5 17
製品・ サービ	28	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している		0	0	1 T *	ISO9001,ISO14001認証のシステムを軸に、当社は、顧客の安全を守り、企業の社会的評価を高めるため、「設計」「製 造」「市場投入」などで安全性を考慮し確保することを実践している。			3.9								12.4				

	所在地	栃木県鹿沼市村井町226
申請者	名 称	松山音響工芸株式会社
	代表者	山野井 降太

		【		_								S D	Gs	のゴー	-ル・:	ターゲッ	トのマ	フッピ	ング			
			3	側面認	送当			1	2	3	4	5	6	7	8	9 10			13	14	.5 16	17
	チェック番号		環境	社会	経済	期待 レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	1= 5#1	2==	3 ⊒## -4•,\\$	製造	\$.	Å	7 marini W	**************************************	9 state: 19 state: 40 h	H COLOR	E COM	© Electric	16 Table 15	<u> </u>	17
, z	29	【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している			0		ISO9001,ISO14001認証証のシステムを軸に、顧客のニーズを理解しそれを満たす製品やサービスを開発すること。また顧客のフィードバックを収集し、改善につなげる仕組みを確立している。									9						
製品・サード	30	【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	0		0	応用							6					12	13	14	5	
, z	31	【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	0	0	0	応用		1	2	3	4	5	6	7	8	9 10	11	12	13	14	5 16	17
	32	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	0	0	0	基本	地域社会に与える影響に配慮し、地域社会に貢献する取り組みを行っている。「地域の雇用創出」「地域の経済振興」 「環境保護」などの取り組みを通じて、地域社会に貢献し、地域社会の持続的な発展に寄与する。				4					9	11	12		14	5	17
社会貢献・地 域貢南	33	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	0	0	0	応用					4						11			14	5	17
	34	【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用(地産地消、地産外商)を行っている	0		0	応用									8	9	11	12	13			
	35	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に十分浸透している		0		基本	ISO9001,ISO14001認証のシステムに沿い、企業の社会的責任である法令順守の重要性を全従業員に展開している。														16	
	36	【内部管理体制】 ・経営理念(及びSDGsとの関係)・経営目標の社内への共有が行われている			0		経営理念(及びSDGsとの関係)・経営目標の社内共有はされており、各部門が経営目標に沿った部門目標を立て、随時 進捗確認を行い全従業員が共有し、目標管理及び改善活動へと展開する仕組みが出来ている。								8	9						17
	37	【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている		0		応用															16	
	38	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制 が整備されている		0		応用															16	
組織体制	39	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている		0		応用															16	
	40	【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR(Corporate Social Responsibility)の取組を進めている		0		応用															16	
	41	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対 応している		0	0	応用															16	17
	42	【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	0	0	0	応用										9	11		13 13.1		16	
	43	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている			0	応用									8	9						17

	所在地	栃木県鹿沼市村井町226
申請者	名 称	松山音響工芸株式会社
	代表者	山野井 隆太

1									SD	Gsの	コール	・ター	ゲット	・のマ	ッピン	ノグ			
		3側面該当	UB 64		1	2	3	4	5	6	7 8	3 9	10	11	12	13	14	15	16 17
カテ チェッ ゴリ ク番号	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	環 社 経 境 会 済	期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	im field	2 == (11)	3 am: -4å	₹	\$	E MARCH	8 222	3 mm €	4 marin	TI COLOR	CO	Gier.	16.550m 	\$ P	######################################

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組		具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9 10	11	. 12	2 13	14	15	16 17
1																	
2																	
3																	
4																	

【記載留意事項】

- ・SDGsのゴール・ターゲットのマッピングについては、各項目について、ゴールやターゲットに直接的に当てはまる場合は黒字、間接的(結果として)に寄与する場合は赤字で番号を記載しています。(SDGsのゴール・ターゲットのマッピングの整数はSDGsのゴール(例:7)を表し、小数点を含む数字はターゲット(例:7.3)を表しています。)
- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な 取組」の前に【予定】と記載してください。)
- ・「非該当」のものについては、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)該当しない場合にその理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
- また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。(※えるぼし認定、森林認証制度 など)